

留学先国名 : シンガポール

留学先学校名 : Nanyang Polytechnic, SINGAPORE

留学期間 : 平成 28 年 10 月 10 日 ~ 平成 29 年 3 月 3 日

留学で得られた学び :

私にとってはこの半年間の長期留学はとてもいい勉強になりました。学問の面だけではなく、人生の面でも色んな事を学ぶことができました。大変なことにたくさん向き合ってきたせいで一時期、留学に行ったことを後悔していましたが、全部を終え、行ってよかったと思えるようになりました。

学問の面では、もちろん英語の勉強や私の専門であるビジネスに関することをたくさん勉強しました。例えば、英語の面ではやはりシンガポールは色んな国籍の人たちが集まっているため英語の発音やなまりが全く違います。そのお陰で私は強いなまりの人でも理解するようになりました。それだけではなく、自分の英語もなまりに合わせて少しだけでも話せるようになりました。ビジネスの方でも色んな事を学ぶことができました。例えば、日本の外で起こっているビジネスや会社というものはどう成り立っているのかを勉強できました。これからも学んだことを大学の後輩やこれから留学に行く人たちにシェアできたらいいなと思っています。

そして、人生の面でも本当に色んなことを学ぶことができました。人とどうやって付き合うのか、全く違う環境に育った人たちとどうやって住むかなどが分かるようになりました。実は、海外留学に行くこと自体が私にとって一番ハードルの高い挑戦でした。なぜなら、一人で海外に行くのはもちろん、知らない人たちと住むのも初めてだったからで、不安が多く、一人で生きていけるか心配でした。そして、留学生活が始まり様々な国、育った環境、価値観、考え方の人たちと一緒に住みはじめ、毎日が本当に大変で、ルームメイトたちとどうやって一緒に住めばいいのか毎日不安を抱えていました。みんなが噛み合わない時は喧嘩が続き、嫌な時はたくさんありました。例えば、お金の問題です。もちろんみんなは違う家庭に育ったためお金の価値観が全く違ってきます。私は親がシングルマザーなので親の苦勞を考えながらお金の使い方を工夫していました。それだけではなく学校の奨学金や大阪府国際化戦略実行委員会から受給した奨学金も大事に使わないといけなくて節約したかったのですが、みんなは違ってました。ある日、光熱費の請求が届き、大きい金額だったのでみんなでミーティングをし、光熱費が高すぎるので大事に使おうと提案しましたがみんなからそこまでする必要はないと言われ、節約せずとも払えばいいのだと強く拒否されました。意見が噛み合わなかったので口喧嘩が始まり、5対1と少数派の私は嫌でも仕方がなく払いました。もう一つの問題は、家の掃除や使い方についての問題でした。差別はしたくありませんが一緒に住んでいた二人の中国人は一切掃除をしなくて、家具の使い方も良くなかったのも揉め事の原因になりました。こういう感じの生活が六ヶ月も続いていました。しかし、この経験のお陰で自分のことを磨くことができたかなと思いました。みんなが色んな場面で違っていても一人一人を分かってあげなければいけないと分かりました。自分と全く違う考えの人と住むと、広い心を持つのも大事だと分かりました。広い心を持つことで、喧嘩も避けることができますし、相手が間違っても分かってあげることもできます。もちろんどんな場面でもポジティ

づさを保つのは難しいですが、ある程度の広い心を持てば大丈夫だと分かりました。そして、自分なりの意見を持って、それを怖がらずに言うということの大切さを知ることができました。最初の頃は自分の意見を言うのは怖くて言わなかったのですが、ある問題が起こってしまい、自分が話さないと私が悪者になるため、そこで初めて意見を言いました。もちろん、意見を言ったからといってみんなが信じてくれるという訳ではないのですが、自分の意見を言うことは自分のためにもなるし相手のためにもなります。そして、最後に人はどんなに難しいことであったとしても自分を信じて頑張れば、何でも向き合えるということも学ぶことができました。やはり、人の人生はずっと上手く行く訳ではありません。失敗したり、上手く行かない時もちろんあります。大事なものはそれらの困難をどうやって乗り越えられるかということです。困難を乗り越えるのに時間かかってもいい、躓いたりしてもいい、大事なものは一生懸命になり、諦めずに最後まで頑張ることです。

私はこの長期留学を終え、新しい自分になることができました。嫌なこと、大変なこと、たくさんありました。留学に行って良かったと心から思います。

後輩へのアドバイス：

留学というものは簡単で楽しいことばかりではありません。たくさんの困難や、大変なことに向き合わなければなりません。しかし、たくさん困難や大変なことがあったとしてもそれをどうやって笑顔で乗り越えられるかが大事です。諦めずに頑張ればきっといいことが待っています。そして、留学に行くのは不安がたくさんあると思います。でも不安に負けずに勉強をし、いい思い出をたくさん作ってください。留学というものは成績だけではなく楽しむのも大事です。留学を終え、成績の良い人だけが勝ちという訳ではありません。本当の勝ち組は楽しく生活できて、勉強できて、そしてこれからの人生で使えることを学んだ人だと私は思います。なぜなら、学問はどこに行っても、誰でもできます。しかし、経験というものは自分でしかできないものですし、自分にしか学べないものがたくさんあります。だから、学問だけをするのではなく、人生経験をたくさんしてください。そして、それらを生かし、より良い自分になってください。最後に、日本に帰国し、色んな人に何を言われても、自分自身を見失わないでください。自分が経験したこと、苦労したことを何回話してもそれを理解しない人や批判する人は何人か出てきますが気にしないでください。自分が留学先で頑張っていればそれで十分です。